

令和３年度高岡市男女平等推進市民委員会会議録（要旨）

【 日 時 】	令和３年１２月２日（木） 午後１時３０分～午後３時１５分
【 場 所 】	高岡市男女平等推進センター会議室
【 出席者 】	・ 委 員 １２人（大工原会長、青木委員、石王丸委員、大平委員、金作委員、川渕委員、北嶋委員、鳥内委員、野口委員、埜田委員、沙魚川委員、吉川委員） ・ 高岡市 ５人（二塚市民生活部長、堺市民生活部次長、寺口男女平等・共同参画課長、酒井係長、小中主任）
【 内 容 】	１ 開 会 ２ 挨 拶 二塚市民生活部長 ３ 会長挨拶 大工原会長 ・男女平等推進プラン後期事業計画及びＤＶ対策基本計画の中間報告案について、説明を受けて、市民委員会として中間的に取りまとめたい。 ・それぞれの中間報告案の作成にあたり、部会長並びにそれぞれの部会の皆様には貴重なご意見、ご提案を賜りお礼を申し上げます。 ４ 議事 ・男女平等推進プラン（第２次）後期事業計画 中間報告（案）について 野口部会長より報告 ・ＤＶ対策基本計画（第３次）中間報告（案）について 大平部会長より報告 ５ 意見交換 男女平等推進プラン ◎ 会長 がんの検診率については、他市町村と比べ実績がとても低いことから、担当課には受診率増加に向けた工夫が必要である。 また、パートナーシップ制度の設置について研究を進めるということで、県内他市と比較して少し進んだ内容になっている。 制度の設置に向けては、市も積極的に取り組まれるよう市の職員等に向けても啓発等が必要である。

○ 委員

防災、災害復興対策の性別に配慮が必要な取り組みについて、公民館やコミュニティーセンターが避難所の場合は、部屋が多いので生活の場を男女で分けられる。しかし、学校の体育館だけの場合は同じ空間を分ける必要があり、また、トイレや更衣室などは数が少なく、男女別になっていないところもある。こういった点から避難所となる施設自体にも課題がある。

● 事務局

男女別のトイレの設置や洋式化など既設改修に取り組んでおり順次改善されている。広さや設備については必要であれば仮設施設で対応するが、緊急避難の際はその対応の仕方が課題であり、今後取り組んでまいりたい。

○ 委員

避難場所によって条件は変わる。このプランでは大まかな概要を示すことになるが、避難場所ごとの細かな運用マニュアルを作る際に、女性の視点を取り入れて考える必要がある。

● 事務局

各避難所の状況に合わせた対応が取れるよう担当課である危機管理室と連携し取り組みを検討する。

○ 委員

P36 女性比率の参考指標について、市立公民館長は殆ど元連合自治会長が就くため、同じ0%となるのではないかと。

単位自治会長や副会長に女性が就いている自治会は多々ある。参考指標は自治会長に限らず、例えば三役の比率などにしてはどうか。

○ 委員

女性が参画できていない理由を考えなければ、今後も参画が図れないのではないかと。それぞれの家庭の状況にもよるが、女性が参加できる状況を作るなどの地域への意識啓発が必要である。

● 事務局

市としては、多機能地域自治の取り組みを進めることを考えており、地域の女性や外国人など、様々な人や団体などの意見を取り入れる場を作ろうと進めている。すぐに女性の自治会長の数に反映するものではないが、そのような取り組みから女性の参画を進めていきたいと考えている。

○ 委員

イベントや講座等の参加対象者の性別を限定したものがあるが、男性女性のどちらかに安易に限定せず、限定する必要性を考察したうえで実施すべき。

● 事務局

性別を限定している粋メンプロジェクト事業については、男性の家事育児等の参

加促進を目的とする企画であるため、男性に限定している。そのほかについては特に限定していない。

◎ 会長

P30 一番下の行「性別や年代に関わらず、多様な人が」との記載について「性別や年代に関わらず」を削除してはと考える。

● 事務局

「性別や年代に関わらず」を削除する。

○ 委員

重点課題 10「男女の生涯を通じた健康支援」という表題では、単に「健康」についての内容だと捉えられてしまう。「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康と権利）」についても盛り込んだものだとわかるような表題にするべきでは。

○ 委員

P26「活躍する女性人材の情報の管理や提供を行うなど」という表現ではなく、協力し合えるような表現にしてはどうか。

P53【72】県の施設ばかりだが、市の施設はいれないのか。

P55【79】早い段階での人権教育が必要である。人権教育についても記述したほうがよい。

◎ 会長

「生命を尊重」を「人権を尊重」に変更してはどうか。

● 事務局

P26「情報の管理や提供」を軟らかい表現に修正する、P55 は「生命を尊重」を「人権を尊重」に変更する。P53 については、福祉部署と検討する。

DV対策基本計画

○ 委員

P17【4】デートDVのリーフレットを配布するだけでなく児童・生徒への授業等に活用していることを記述したほうがよい。

○ 委員

配布し「授業に活用します」と追記してはどうか。中学校については講座を実施し「意識向上に努めます」としてはどうか。

○ 委員

P20【12】職員に対するDVに関する研修は管理職にも行うべき。

6 会議のまとめ

◎ 会長

- ・ 今日の委員会の意見を取りまとめ、各々の計画案に反映して市民委員会としての中間報告としたいと思うがよろしいか。
(出席者了承)
- ・ 今後の日程について、事務局よりご説明いただきたい。

●事務局

- ・ 今月（12 月）6 日より、市民からの意見募集を行う予定としている。市民からお寄せいただいたご意見については、部会や全体の市民委員会において審議していただき、最終報告として取りまとめ、市長へ答申していただきたい。なお、部会については1 月、全体の市民委員会については2 月に開催したい。

◎会長

- ・ これで第2 回高岡市男女平等推進市民委員会を終了とする。

〔以 上〕